

環状第2号線 新橋・虎ノ門区間工事

発注者 : 東京都建設局
施設所在地 : 東京都港区
調査見学時期 : 平成 23 年 7 月 26 日
工事概要

平成26年春の供用開始を目指し、東京都建設局が整備する環状第2号線の新橋・虎ノ門区間です。この事業は、都市の骨格を形成し東京の都市構造を再編、誘導する環状第2号線を整備するとともに、立体道路制度を活用して道路の上空および、路面下において建築物等の整備を一体的に行い、魅力と個性ある複合市街地を形成することを目的として実施されているものです。今回は、開削工法を使い市街地の真っただ中で建設が進められている新橋・虎ノ門区間を見学しました。

坑内は、山留の鋼材が林立して鉄のジャングルのような様子でしたが、山留材の変位を計測するなど周辺に対する配慮が見られ、国内有数の規模で施工されている開削工法を見ることが出来ました。また、既に完成したトンネル内も見学出来たので、とても有意義でした。見学者一同は、説明に熱心に耳を傾け、充実した見学会となりました。(GECニュース第264号より抜粋)



開削工法で建設中の坑内